

「IoT特許(基礎編)／ 会社を守る契約の基礎知識

主催:企業法務知財協会

第1部

IOT/AI技術と特許(基礎編)

無線通信・センサデバイスの技術発展により、膨大な「モノ」や環境データ(ビックデータ)の収集が可能になり、それを分析・機械学習することでビジネス上の最適な解を得ることができます。そのため、IoT関係の特許件数は増えており、特許の面からも、ビジネスへの影響が大きくなっています。本セミナーでは、最新のIoT特許の事例を交えながら、IoT技術で取得したデータの保護、並びにAI技術との係わりを特許の面から解説します。

1. IoT分野の特許出願動向と調査方法
2. IoT、IoT&AI分野の特許事例
3. IoT分野の特許庁審査基準
4. IoT/AI分野の発明発掘
5. IoT技術で取得したデータの保護(特許法、不正競争防止法)
6. IoT、IoT&AI分野の特許出願のポイント

■ 講師 IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘



第2部

会社を守る契約の基礎知識

経営環境が複雑になる中、契約リスクが経営に与える影響は増すばかりです。契約リスクから会社を守るには、個々の社員が必要最低限の契約知識を有していることが必要不可欠です。本セミナーでは、昨今の法改正にも触れつつ、ビジネスパーソンとして知っておくべき契約の基礎事項を説明いたします。

1. 契約とは何か?
2. なぜ契約を締結するのか?
3. 和文契約と英文契約の違い
4. 契約をチェックするときに注意すべき点
5. 失敗例と成功例

■ 講師 (株)プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜



■開催日時: 2020年4月23日(木) (13:45 受付開始)
1部 14:00~15:10 1部 知財セミナー
2部 15:20~16:30 2部 法務セミナー

■開催場所: 株式会社人材研究所 セミナールーム
東京都港区白金台2-10-2 白金台ビル 4F (都営浅草線 高輪台徒歩4分)

■参加費: 無料

■対象: 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財ご担当者、開発ご担当者、企業経営者様)、経営コンサルの方

■お申込み方法: 企業名・ご出席者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。
メールでお申し込みの場合は、参加希望のセミナー名をご記入下さい。

E-mail: info@clip-jp.org/ FAX: 03-3493-2008 URL: http://www.clip-jp.org/

第1部
講師

IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘

これまで多くの中小企業の知財業務に係わり、数々の成功する企業と失敗する企業の実態を目の当たりにしていく。その中で、成功している企業には、ある共通点があることを発見する。知財業務で「勝ち組企業」に変える知財戦略コンサルタント。各種協会、企業、大学でのセミナー講演150回以上

日本弁理士会、アジア弁理士会、国際商標協会INTA 会員

日本薬科大学 客員教授 早稲田大学大学院理工学研究科 電気工学専攻 修了
パラレルプロセッサのコンパイラの開発

■実務経歴■ 企業知財業務のコンサルティング、教育、特許・意匠・商標・不正競争防止法に関する係争、訴訟、差止事件、知財価値評価、調査、契約、発明創出支援

■主な著作■ 『中国知的財産管理実務ハンドブック』（中央経済社）、
『知財紛争トラブル100選』（三和書籍）

第2部
講師

㈱プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜

■実務経歴■ 東京都庁、オリンパス、アクセンチュア、アルプス電気、IPTレーディング・ジャパン等を経て、プロファウンドを設立。大手企業の法務責任者としての豊富な経験を基に、企業の法務の支援をしている。米国ニューヨーク州弁護士、米国公認会計士、米国経営学修士(MBA)、行政書士。民間・公的機関主催のセミナー、社内研修講師の経験多数。

■主な著作■ 特許小説「パテントトロール」、「武士道の交渉術」、「凡人力」



お申し込みはメールに以下の情報を記載いただくか、または以下にご記入の上 FAX をお送りください。

会社名	フリガナ -----		
お名前	フリガナ -----	お役職	
会社所在地		TEL	
E-mail		FAX	

企業法務知財協会

Email: info@clip-jp.org

FAX送信先：03-3493-2008

ホームページ：http://www.clip-jp.org/